

第2次上尾市産業振興ビジョン修正箇所 補足資料

		発言・意見抜粋	ビジョン	修正前	修正後
1	第3回 会議意見より	第3章の「体系骨子の立案」の見せ方について、私たちはこれまでの議論から「仮説」を立て、「仮設」を検証するために色々な調査したという流れが分かるので、「仮説」の意味が伝わりますが、一般の方には分かりにくいと思いますので、「仮説」という言葉を使わない方法をご検討いただけたらと思います。	25ページ	1. 目指すべき姿(将来像)の <b>仮説</b> の設定	1. 目指すべき姿(将来像)の設定
2	第3回 会議意見より	<p>・流出していく消費を少しでも市内の経済成長に取り込むという視点から、農業と飲食店のマッチングなど、理にかなった取組みをされているなと思いました。</p> <p>・上尾市は典型的なベッドタウンであることが分かります。また、民間消費額、民間投資額ともに域外へ流出していることがデータで裏付けされていますので、農産物の地産地消、製造業者であれば機械の購入を市内の商社から購入することなどが推進されていくと、域内での経済循環につながっていくと思います。</p>	33ページ	<p>(1) 基本施策【生活と産業の連動】</p> <p>産業は市民の暮らしを支える商品やサービスを生み出し、一方で、ライフスタイルやニーズが新たな産業の成長を促すことから、生活と産業は密接に関係していると考えられます。産業の振興は、雇用や所得を生み出す目的もありますが、地域の持続性と生活の質の豊かさを創出する面も持ち合わせていることから、創業や就業、事業の継承に対する支援は重要です。</p>	<p>(1) 基本施策【生活と産業の連動】</p> <p>産業は市民の暮らしを支える商品やサービスを生み出し、一方で、ライフスタイルやニーズが新たな産業の成長を促すことから、生活と産業は密接に関係していると考えられます。産業の振興は、雇用や所得を生み出す目的もありますが、地域の持続性と生活の質の豊かさを創出する面も持ち合わせていることから、創業や就業、事業の継承に対する支援は重要です。</p> <p><b>また、地域で生産される農産物などを地域で調達・消費する活動を広げることや、市民が地元で就業する割合を高めることにより、地域経済循環率を向上させることも重要です。</b></p>

3	第3回 会議意見より	<p>・産業構造を成長力の低い産業から高い産業にシフトしていかなければ成長はないと思います。事業承継は、確かに大切だと思いますが、成長軸の高い産業へ向けて事業承継していくという観点も重要ではないかと考えます。</p> <p>・産業構造を新しいものにシフトしていくことも重要だと思います。既存のものを大切にしていくのも大事だと思いますが、新しいものを生み出していくところが見えるようなかたちにしていくのも一案かなと感じました。</p>	34ページ	<p>④「事業承継支援」</p> <p>中小・小規模事業者の廃業はまちの活気が衰退し、市民生活に直結する大きな課題です。市が事業承継に係る専門的知見を有する機関との「ハブ」となり、支援ニーズが高い事業者を橋渡しする連絡体制を構築することが重要です。また、事業承継の重要性や自社の価値に対する気づきの機会を積極的に提供し、事業承継の機運を高めていくための啓発活動が必要です。</p>	<p>④「事業承継支援」</p> <p>中小・小規模事業者の廃業はまちの活気が衰退し、市民生活に直結する大きな課題です。市が事業承継に係る専門的知見を有する機関との「ハブ」となり、支援ニーズが高い事業者を橋渡しする連絡体制を構築することが重要です。また、事業承継の重要性や自社の価値に対する気づきの機会を積極的に提供し、事業承継の機運を高めていくための啓発活動が必要です。<b>なお、事業承継を支援するにあたっては、市の産業の持続的な発展を支えるため、成長が見込める産業への承継を促していく観点も重要です。</b></p>
		発言・意見抜粋	ビジョン	修正前	修正後
4	第3回 会議意見より	<p>今は、人の消費が「モノ」から「コト」に移ってきている中で、さらにその背景に「ストーリー」がないと、購買につながらないと思います。私の経験上、施策の内容がしっかりしていて、そこに発信力とかストーリーがあれば人は集まると思います。このビジョン案に提示されている施策が実行でき、そこに発信力が加われば、より盛り上がるのではないかと感じました。</p>	44ページ	<p>（4）基本施策【情報発信の強化】</p> <p>地域産業に関する魅力的な情報の発信は、地域経済の活性化や定住の促進、地域ランド価値の向上、地域コミュニティの活性化など、多様な面で産業と地域の持続的発展に寄与する有効な手段です。情報発信の強化にあたっては、発信媒体の検討とともに、発信力の強化に向けた官民が連携した発信体制の検討も必要です。成や発信媒体の活用も求められます。</p>	<p>（4）基本施策【情報発信の強化】</p> <p>地域産業に関する魅力的な情報の発信は、地域経済の活性化や定住の促進、地域ランド価値の向上、地域コミュニティの活性化など、多様な面で産業と地域の持続的発展に寄与する有効な手段です。情報発信の強化にあたっては、発信媒体の検討とともに、発信力の強化に向けた官民が連携した発信体制の検討も必要です。<b>また、ストーリー性を意識した情報構成や発信媒体の活用も求められます。</b></p>

5	第3回 会議意見より	<p>・多様なニーズに対応していく必要があるということはまさにそのとおりだと思いつつ、全てに対応しきるほどのリソースが行政側にはないので、どこにリソースを集中投下していくのかという方針が、このビジョンであるならば、もう1段絞り込む作業があったほうがいいだろうと思います。</p> <p>他の行政機関や委員会等でよく出る議論ですが、目指す将来像や基本方針、施策等について、上尾という言葉を取った時に、どこの市でも使える内容にはならないかという点についてお考えいただきたいと思います。汎用性が高いという表現ができますが、どこに絞り込むのかという点において、少し時代に移ろいすぎる可能性を残すのではないかと思います。</p>	51ページ	<p>(1) 上尾市産業振興会議における施策の協議・検討及び市への提言</p> <p>本市では、平成26（2014）年に上尾市産業振興ビジョンの実現に向けた推進体制として、「上尾市産業振興会議」を設置しました。当会議は、学識経験者をはじめ、市内事業者や市民、産業支援機関等から組織されており、実現可能な具体の産業振興施策を協議・検討するため、年に複数回の会議を開催し意見交換を行っています。取りまとまった施策は提言書として毎年、市に提出されています。</p> <p>新ビジョンの実現に向けても、当会議を推進体制の核とし、前章で掲げた各施策における具体の事業内容について協議・検討してまいります。</p> <p>また、社会経済状況の変化や国・県の施策の動向、事業者や市民のニーズなど、時代の変化に合わせて、柔軟かつ丁寧に対応していく必要があります。</p>	<p>(1) 上尾市産業振興会議における施策の協議・検討及び市への提言</p> <p>本市では、平成26（2014）年に上尾市産業振興ビジョンの実現に向けた推進体制として、「上尾市産業振興会議」を設置しました。当会議は、学識経験者をはじめ、市内事業者や市民、産業支援機関等から組織されており、実現可能な具体の産業振興施策を協議・検討するため、年に複数回の会議を開催し意見交換を行っています。取りまとまった施策は提言書として毎年、市に提出されています。</p> <p>新ビジョンの実現に向けても、当会議を推進体制の核とし、前章で掲げた各施策における具体の事業内容について協議・検討してまいります。</p> <p>また、社会経済状況の変化や国・県の施策の動向、事業者や市民のニーズなど、時代の変化に合わせて、柔軟かつ丁寧に対応していく必要があります。<b>特に注力すべき時勢に沿った施策については、当会議にて毎年協議・検討し、その結果を提言に反映させることで、効果的な施策の実現に努めてまいります。</b></p>
6	パブリック コメントより	<p>スポーツ施設もコンサートやライブフェス、グルメフェアなど、多目的で活用できるようになれば、市外からの集客も見込め、新たなにぎわいになるのではないか。</p>	48ページ	<p>(2) 基本施策【魅力創出イベントの展開】</p> <p>地域資源を活用し、魅力の創出につなげるイベントの開催は、地域経済の活性化や本市の認知度とイメージの向上、地域コミュニティの強化などにつながることが期待できます。魅力創出イベントの立案にあたっては、独自性や継続性、市民参加なども考慮しイベントを展開することが重要です。</p>	<p>(2) 基本施策【魅力創出イベントの展開】</p> <p>地域資源を活用し、魅力の創出につなげるイベントの開催は、地域経済の活性化や本市の認知度とイメージの向上、地域コミュニティの強化などにつながることが期待できます。魅力創出イベントの立案にあたっては、独自性や継続性、市民参加<b>や市外からの来訪者を呼び込む仕掛けづくり</b>なども考慮しイベントを展開することが重要です。</p>